

学校基本調査の結果について

県統計課人口学事統計係

調査の概要

この調査は、学校基本調査規則に基づいて学校に関する基本的な事項を調査し、教育行政上の基礎資料を得るため毎年実施しているものであります。

調査の要領ならびに本年5月1日現在の調査結果は下記のとおりです。

なお、この数値は概数であり、後日文部省からの公表をもつて確定数となりますので、あらかじめご了承ください。

調査の要領

1. 調査の期日 昭和46年5月1日現在
2. 調査の範囲 学校教育法第1条の学校および第83条の各種学校
3. 調査の方法 国立の学校および大学、短大については文部省で直接調査し、高等学校

以下の学校について都道府県を通じて調査する。

4. 主要調査事項 学校数、学級数、幼児、児童、生徒数、教員数、職員数

結果の概要

1. 学校数

昭和46年5月1日現在の学校は総数1,114校（高等学校以下の諸学校で、国立の幼、小、中および各種学校を除く。以下各表とも同じ）で、前年よりも20校の増となつた。

学校種別にみると、小、中学校では学校統合および分校の廃止などにより、それぞれ前年より減少したが、幼稚園、高等学校においては逆に前年より増加し、とくに幼稚園においては前年より28園増えて228園となり、ここ数年大幅な増加をみせていたが、さらに増加の傾向を示している。

表 1 学 校 数

区 分	総 数			幼 稚 園			小 学 校			中 学 校			高 等 学 校			特殊学校
	合計	公立	私立	計	公立	私立	計	公立	私立	計	公立	私立	計	公立	私立	公 立
昭 和 45 年	1,094	980	114	200	105	95	595	594	1	205	202	3	87	72	15	7
46	1,114	993	121	228	125	103	587	586	1	202	199	3	90	76	14	7
前年よりの増減(△)	20	13	7	28	20	8	△ 8	△ 8	—	△ 3	△ 3	—	3	4	△ 1	—

2. 幼児、児童、生徒数

幼児、児童、生徒は総数 435,935 人で、前年よりも 1,704 人少なくなつた。

内訳は表 2 にみるとおり、小、中学校では減少して小学校 207,075 人、中学校 112,443 人となり、幼稚園、高等学校、特殊学校（盲、聾、養護）はそれぞれ前年よりも増加した。

3. 教員数

教員は、総数 19,672 人で、うち本務教員 19,163 人、兼務教員 509 人となつており、前年よりも 337 人の増加である。

学校種別にみると表 3 のとおりで、中学校で前年より減少したほかは各校とも増加し、とくに高等学校、幼稚園では学校の新設にともない大きく増加した。

表 2 幼 児、児 童、生 徒 数

区 分	総 数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	盲、ろう、養護学校
昭 45 年	437,639	23,279	207,689	116,262	89,608	801
46	435,935	25,476	207,075	112,443	90,116	825
前年より増減(△)	△ 1,704	2,197	△ 614	△ 3,819	508	24

表 3 教 員 数

区 分	総数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	盲、ろう養護学校
昭 45 年	19,335	1,097	8,296	5,259	4,496	187
46	19,672	1,240	8,382	5,163	4,687	200
前年より増減(△)	337	143	86	△ 96	191	13